

# V.G 概輪だより

会報 第235号

発行日 令和6年4月1日

発行・編集 V・G 概輪

代表者 大岡成一

<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>

**V.G概輪**  
**「わがまち紹介」**  
**活動報告**

竹の生命力と  
現代美術の発展  
成長をイメージした  
地下に広がる  
驚きのアート空間  
国立国際美術館見学

活動の3月14日  
は、気温も最適、快  
晴の天気恵まれ、  
明るい美術館で充  
満した美術鑑賞を  
しながら最適な時  
を過ごしました。

肥後橋は、江戸時代、肥後橋の北詰に肥後（熊本）藩の蔵屋敷があったことから、この辺りを肥後島町と呼んでいましたので名付けられました。

肥後橋（四つ橋線）駅のすぐ北側を土佐堀川が流れ、駅周辺特に四ツ橋筋沿いは高層ビルが林立するオフィス街です。特に平成12年（2012年）にオープンした、高さ200mの超高層ビル「フェ



フェスティバルタワー

ステイバルタワー」は立派です。

今回、我々は、国立国際美術館での見学の後、フェスティバルタワー12階の社員食堂である「フェスティバルキッチン」で頂きました。



12階フェスティバルキッチン

中之島フェスティバルステイの顔ともいえる「中之島フェスティバルタワー」は、外壁にはめ込まれたレリーフ「牧神、音楽を楽しむの図」や、建物のコーナー部分を丸みをもたせた外観が、訪れる人をやさしく迎えてくれます。3〜8階の低層部にフェスティバルホール・直上の9〜12階には朝日新聞社新社屋で、13階のスカイロビーを挟んで15階〜36階の高層階にはテナントオフィスが配置されています。



13階スカイロビー

大阪朝日新聞ビルが建つ西側には、同規模の高層オフィス棟が平成30年（2018年）に竣工しています。肥後橋界限には、各社の本社も多く、ビジネスマンやOLが食事をするに適切な飲食店や会食に困らない各種レストランがあります。本社が多くある関係で、特に接待用に各国料理の高級レストランもあります。出張や会議などで利用される、高級ホテルやビジネスホテルも多くあります。

## 国立国際美術館

肥後橋のフェスティバルタワーから西に約500m行った所に大阪国際美術館があります。

ここは、平成5年（1993年）に移転した、大阪大学医学部附属病院の跡地です。国立国際美術館は、独立行政法人国立美術館が管轄する美術館です。当初は大阪府吹田市の万博記念公園にあったが、平成16年（2004年）に現在地へ移転しました。

収蔵品は第二次世界大戦以後の国内外の現代美術が中心ですが、現代美術以外の企画展なども開催されています。



国立国際美術館 地上1階の玄関

建築・デザインについて当館は、世界的に見ても珍しい完

全地下型の美術館として、竹の生命力と現代美術の発展・成長をイメージしています。美術館のシンボルであるエントランスゲートは竹の生命力と現代美術の発展・成長をイメージし、1階のエントランスロビーは自然光が差し込み、明るく開放的な空間です。



国立国際美術館 地上1階の天井

地下1階は、チケット売り場、インフォメーション、ロッカー室・レストランなどあります。

地下2階は、常設展示で入館料金が要りません。但し65歳以上（要証明）は、無料でした。

地下3階は、特別展「古代メキシコ展」（2024年2月6日〜5月6日まで）です。

### 2024年4月「わがまち紹介」活動と総会

夢と希望のある都市づくりを推進している茨木市「おにクル」施設見学と令和6年度総会

月 日：2024年4月18日(木)

施設見学：茨木市役所前「おにクル」見学

総会場所：茨木市役所前「おにクル」2F多目的室

その他：詳細は別途配布資料を参照下さい。

### 2024年5月「わがまち紹介」活動

古墳時代から発展してきた 歴史の宝庫の“まち” 宮田・氷室・郡家新町(今城塚)

月 日：2024年5月16日(木)

施設見学：歴史のまち散策・いましろ大王の杜見学

総会場所：JR 富田駅改札 出口

その他：詳細は別途配布資料を参照下さい。